広報 みぶ

No.348

63年 4月



睦小学校給食風景

残さず 食べてますか 学校給食

給食は、学校教育の一環として位置づけられ、献立の内容全てをレストランでの食事のように、子ども達の好みだけに合わせることはできません。いくら人気があるといっても、いつもカレーやハンバーグといった料理ではなく、将来、子ども達に健全な食生活や健康な体を作ってもらうために、比較的子どもの苦手な、野菜の煮ものや骨のある魚類なども、**「食べるための勉強」**として献立に組み入れられています。また、栄養士や給食婦は、新しい献立の実習や衛生面についての研修を毎年行ない、栄養のバランスを考えた、よりおいしい給食を目指して、毎日頑張っています。

発行　壬生町役場　編集　企画課　毎月15日発行　〒321－02栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号　☎0282－82－1236

満ちたふれあいの町づくり

予算は64億7,000万円

昭和63年度の町予算が、3月8日から18日まで開かれた定例町議会で可決されましたのでお知らせいたします。

一般会計のあらまし

一般会計当初予算は、総額六四億七、〇〇〇万円で、前年度に比べ一億、二〇〇万円（一・八％）の増となりました。

主な事業としては、壬生小学校校舎の増改築及び壬生北小学校のプールを建設し、義務教育施設の充実に努めます。

また、昭和六十年度からの「ふれあいの広場（プール）」整備事業を引き続き計上しました。

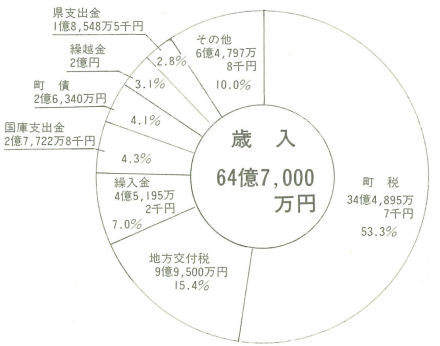
環境整備の面では、城址公園などの整備を行います。更に、し尿処理場建設事業を昭和六十五年稼動に向け推進します。

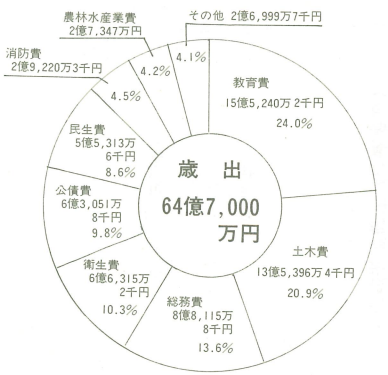
社会福祉の面では、老人保健施設の建設補助を行ないます。また、児童の健全育成のため、児童館を建設します。農業の振興については、引き続き圃場整備を推進します。商工業振興の面では、町中小企業への融資制度をはじめ、商工会並びに観光協会への助成を行います。

なお、当初予算の性質別構成では、普通建設事業費二三億七、四五三万九千円（二六・七％）、人件費一四億四、九八四万四千円（二二・四％）、物件費八億三、一九四万二千円（一二・九％）となっています。

以上、予算の概要、詳細については、表をご覧ください。

グラフで見る歳入歳出の構成内訳






壬生北小学校校舎

活力と創造に

昭和63年度の一般会計

昭和63年度の主な事業

（１万円未満は切り捨て）

創造性に富む心豊かな人づくり

- 町史通史編Ⅰ・Ⅱ巻発行　二、三二〇万円
- 壬生小学校増改築事業（校舎鉄筋コンクリート造三階建）　五億六、九六〇万円
- 壬生北小学校プール建設他、外構整備　一億一〇〇万円
- ふれあいプール、スライダー他増設　一億三六一万円

明日をつくる基礎的条件の整備

- 町道新設改良工事　三億八、四七〇万円
- 壬生城址公園整備　六、〇〇〇万円
- 国谷第一、第二児童公園整備　一、八〇〇万円
- 公園菊地用地取得　四億一、三八一万円

生きがいある社会福祉の充実

- 老人保健施設建設補助　一、〇〇〇万円
- 社会福祉協議会補助　九四二万円
- デイサービス事業五九一万円
- 児童館建設事業五、五〇〇万円

活力ある地域産業の振興

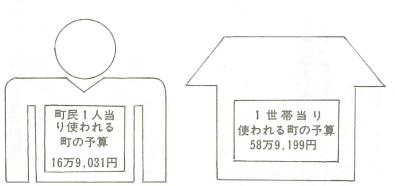
- 県営基幹排水対策特別事業負担金　三、一八〇万円
- 県営圃場整備事業補助（羽生田、国谷）　一、七〇九万円
- 団体営圃場整備事業補助（中泉）　五六〇万円
- 観光協会補助　三一六万円
- 町中小企業融資制度貸付　七、一四〇万円

安全で快適な生活環境づくり

- 交通安全施設工事九五〇万円
- し尿処理施設建設事業等　二億六、三三六万円
- 住宅建設資金貸付金　一、七五〇万円
- 常備消防組合負担金　二億四、八〇二万円

当初予算の推移





昭和63年３月１日現在、人口38,277人、世帯10,981世帯

昭和63年度特別・企業会計予算

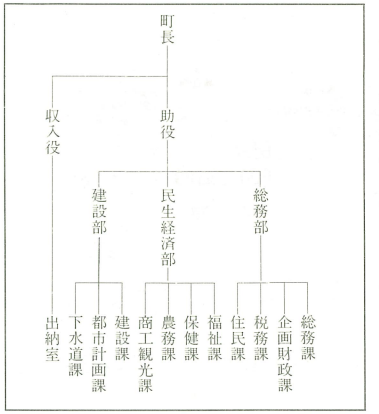
	会計名	予算額	前年比
特別会計	国民健康保険	15億9,457万3千円	＋2.6%
	公共下水道事業	9億2,899万4千円	＋17.9%
	国谷土地区画整理事業	7,786万6千円	−16.4%
	奨学資金	139万6千円	−33.2%
	老人保健事業	11億4,076万円	＋11.0%

	水道事業	予算額	前年比
企業会計	収益的収支	3億9,392万2千円	＋2.4%
	資本的 収入	1,343万円	−71.1%
	資本的 支出	1億2,838万2千円	−19.1%
	収支の不足額については、損益勘定留保資金で補てんします。		

"部長制"を実施

総務・民生経済・建設の3部制を7月1日から

壬生町役場機構図（町長部局）



町は多様化する行政需要に対応するため、行政組織の見直し改善が必要となり、部課設置条例の制定を三月定例町議会に上程可決され、七月一日から部制を導入することになりました。

部制導入は、六十年に町長を本部長とし、課長クラスをメンバーとした町行政改革推進本部が設置され、行革大綱を作成この中で部制導入への方向づけを行い、係長クラスをメンバーとする推進部会が先進地を視察するなど具体的な検討を重ね、報告書を本部へ提出、これをもとに修正が加えられ、組織の見直しが進められてきました。

この条例の内容は、「総務」「民経済」「建設」の三部制となりそれぞれ関係各課を掌握していくことになっています。

総務部は、税務、財政、人事窓口行務などの内部管理部門の集約化と充実を図ります。

民生経済部は、住民にかかわりの強い福祉、保健、生活行政を統合し、併せて農商工などの産業部門の充実を目指します。

建設部は、土木、建設、都市計画、下水道等の事業部門を一元化し、社会資本の充実に向け効率的な執行体制の確立を図ります。

今回の機構見直しにより、管財課が廃止され、都市計画課が新設されます。

課の分掌事務は、次のとおりです。

総務部

〈総務課〉
- 職員の人事に関すること。
- 議会及び例規に関すること。
- 文書に関すること。
- 交通、消防等防災に関すること。
- 財産及び物品に関すること。
- その他管財に関すること。
- その他の部、課の所管に属さないもの。

〈企画財政課〉
- 町政の総合企画調整に関すること。
- 子算その他財務に関すること
- 広報広聴に関すること。
- 同和対策に関すること。

〈税務課〉
- 町税に関すること。
- 国民健康保険税に関すること
- その他税に関すること。

〈住民課〉
- 戸籍及び住民基本台帳に関すること。
- 年金に関すること。
- 住民の諸届出及び申請に関すること。
- 交通災害共済に関すること。
- 出張所に関すること。
- その他住民に関すること。

民生経済部

〈福祉課〉
- 社会福祉及び社会保障に関すること。

〈保健課〉
- 保健衛生に関すること。
- 国民健康保険に関すること。
- 清掃に関すること。
- 公害に関すること。

〈農務課〉
- 農業、林業その他産業に関すること。
- 土地改良に関すること。

〈商工観光課〉
- 商業及び工業に関すること。
- 企業立地に関すること。
- 労働に関すること。
- 観光に関すること。
- 統計に関すること。

建設部

〈建設課〉
- 道路、河川その他土木に関すること。
- 住宅及び建築に関すること。

〈都市計画課〉
- 都市計画に関すること。
- 区画整理及び街路、公園に関すること。

〈下水道課〉
- 下水道に関すること。
- 終末処理に関すること。

今回の機構改革も併せた部制導入により、効率的な執行体制の整備が図られ、事務処理のスピードアップや時代の要請にこたえて弾力的な対応ができるような住民サービスの向上を推進し、住民と行政が一体となった施策の推進と一層の町の発展が期待されます。

昭和62年度事業の施設落成を祝う

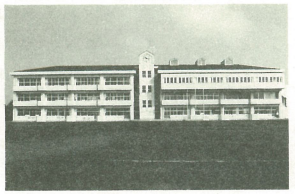
町では、昭和62年度中に完成した施設等の合同落成式を3月24日、壬生町農協会館に町議会議員、工事関係者など約70名を招いて行いました。

この日は、式典に先立ち各施設を見学し、式典は、町長あいさつ、工事経過報告につづき、工事協力者への感謝状贈呈が行われました。

完成した各施設の建設概要は次のとおりです。

壬生町立壬生東小学校増改築工事（**郵便局簡易保険・郵便年金融資施設**）

所在地　大字国谷一〇〇番地
着　工　昭和61年9月12日
完　成　昭和62年8月25日
総工費　六億九六三七万五千円
施設概要　校舎（鉄筋コンクリート造三階建三六四八㎡）・給食室（鉄筋コンクリート造平家建一九五㎡）


（壬生東小学校校舎）

壬生町立壬生北小学校増改築工事（**郵便局簡易保険・郵便年金融資施設**）

所在地　大字北小林一九〇番地
着　工　昭和62年6月29日
完　成　昭和63年3月10日
総工費　五億一〇七〇万円
施設概要　校舎（鉄筋コンクリート造三階建二六八〇㎡）・給食室、食堂（鉄筋コンクリート造平家建三九六㎡）


（壬生北小学校校舎）

壬生町宿泊研修施設新築工事

所在地　大字上稲葉一〇五六番地八
着　工　昭和62年9月10日
完　成　昭和63年3月20日
総工費　一億五五八〇万円
施設概要　鉄筋コンクリート造二階建八七〇㎡（一階：宿泊室兼研修室・会議室・管理人室・食堂兼研修室・自炊調理室・通路ロビー談話コーナー等、二階：宿泊室・洗面所等）


（宿泊研修施設）

公民館・薬師堂が落成

上通町自治会（荒川一会長）では、昭和二十五年に消防小屋を改造して利用していた公民館や都賀三十三薬師参拝十九番札所として江戸時代から参拝者の多かった無量寿院跡再興されたと伝えられる薬師堂の老朽化が特にひどいため、町内会住民が三年計画で、時代にマッチした地域コミュニティセンターと心のふれあいを求めた町内のシンボルをこのほど同時に完成されました。

このことにより、地域の連帯性と社会づくりが最も必要な時に、ふさわしい施設として、住民活動と機能の活用が、今後大いに期待されます。


（立派に完成した公民館と薬師堂）

福祉の向上に みなと荘建設

特別養護老人ホームしもつけ荘の隣接地で、去る三月十五日に老人保健施設みなと荘の地鎮祭が行われ、昭和六十三年九月完成を目途に建設されることになりました。

この施設は、厚生省で今年度の国庫補助の採択個所として、七十三ヶ所を決め、本県においては、最初に、町の社会福祉法人栃の木会に設置認可がおりたもので、要介護老人の自立支援と家庭復帰をめざす施設として、一日も早い完成を切望するものです。



（祭文を読む楠井町長）

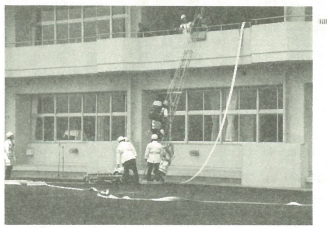
東小学校が火事だ！
本番さながらの消防演習

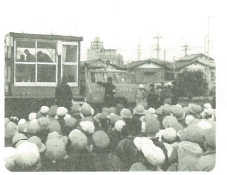
春の全国火災予防運動期間中の三月五日、石橋地区消防組合と町消防団合同の消防演習が、壬生東小学校を会場に行われました。

演習は、壬生東小学校南側校舎二階遊戯室から出火、先生が初期消火にあたったが消火しきれずに東側観客に延焼拡大中であるとの想定で行われ、児童の避難誘導と救出訓練を行い、それぞれが防ぎょ体形をとり一斉放水を実施しました。

演習修了後は、児童全員が、起震車による地震動の体験や先生が消火器を使った消火訓練も行われました。

そこで、避難訓練と起震車による地震動を体験した薗葉景子さんに、その感想を述べてもらいました。


（二階からの救出訓練）


（起震車による地震動の体験）


（万一の時の消火器使用訓練）

ひなんくんれんに　さんかして

壬生東小四年　薗葉景子



私は、三月五日にひなんくんれんにさんかしました。はじめにサイレンが鳴って外へ出ました。次にしょうぼうだんの人のいろいろな話を聞いてから、やまびこ号というじしんのくれんの車に生徒全員乗せてもらいました。はじめのうちは、ぜんぜんこわくないと思っていたのに、乗ったらとてもこわくてキャーキャー言ってしまいました。しょうぼうだんの人の話では、「このじしんの車は、栃木県に、二台しかありません。」と、言われて、乗ってとくしたなあ。とてもいいけいけんをしたなあ。と思いました。



自衛隊入隊者を激励

三月十七日、今春高校を卒業し、自衛官として入隊する六名の方が、町長室を訪れました。

楡井町長より直筆の"**克己**"と書かれた色紙が各人に贈られ、同席した壬生町自衛隊父兄会松井晴夫会長より、お祝いも贈られました。

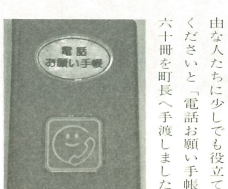
また、楡井町長、久松栃木地連小山募集事務所長より激励の言葉があり、入隊者は、真剣なまなざしで聞き入っていました。


（町長室を訪れた自衛隊入隊者）

NTTで福祉のためにと
電話お願い手帳を寄贈

三月十日、栃木電報電話局壬生営業所の職員三名が、町長室を訪れ、町の耳やことばの不自由な人たちに少しでも役立ててくださいと、「電話お願い手帳」六十冊を町長へ手渡しました。

この手帳は、役場民生課や福祉課、南犬飼両支所におかれるほか、身障者福祉会の方々からも関係者に配布されます。



この手帳を見かけたら、電話をかけてあげてください


（NTTから手帳を手渡す）

消費生活への関心を深めた
町消費者まつり

町消費者まつりが、二月二十一日、伊勢良ジャスコ壬生店を会場に行われ、一日で二、二〇〇人の入場者でにぎわいました。

このまつりは、消費生活への関心を深め、賢い消費者としての知識を養っていただくため、町婦人六団体の協力を得て実施したもので、当日は、悪徳商法等防止啓発用パネルの展示・資料の配布・塩分を含んだ商品の試買テスト・リホーム作品の展示・苗・漬物の即売・米の消費拡大を図ったパールライスの無料配布等いろいろな催しが行われました。

また、集まった人たちに、アンケート調査が実施され、結果は次のとおりです。





◎訪問販売について

訪問販売をあなたは
・大いに利用している　12名
・時々利用している　50名
・全く利用しない　107名
・回答なし　2名

クーリング・オフ制度について
・よく知っている　60名
・言葉だけは聞いたことがある　75名
・全く知らない　35名
・回答なし　1名

内容証明郵便について
・よく知っている　48名
・言葉だけは聞いたことがある　48名
・全く知らない　38名
・回答なし　18名

町では、広報紙の消費者コーナーに消費者トラブルの防止について掲載しております。
・よく見ている　114名
・大変参考になる　64名
・まあまあ参考になる　45名
・全く参考にならない　5名
・見ない　28名
・回答なし　29名

消費生活について、トラブルが発生した場合の相談先は
・行政・役場・県生活センター　138名
・民間　8名
・その他　16名
・回答なし　34名

最近あなたは、どのような訪問販売又は通信販売の勧誘を受けましたか
・受けた　115名

（学習教材52件・消次器22件・ステンレスナベ10件・羽毛ふとん23件・健康食品14件・印鑑11件・表札4件・トイレファン10件・先物取引4件・化粧品12件・株3件・金6件・ゴルフ会員権1件・その他2件）


（中小家畜部門優秀賞の石川さん）

県農業経営コンクールで
石川さんと鈴木さんが優秀賞

第十八回栃木県農業経営コンクール大会が、二月二十五日に、県と下野新聞社の共催により行われました。

その席上で、石川久夫さん（羽生田一）が、中小家畜部門で、鈴木輝男さん（西高野）は、酪農部門でそれぞれ優秀賞を受賞しました。

このコンクールでは、書類審査と現地審査が行われ、両氏とも生活にゆとりをもって技術、所得の向上を目指し、地域の先導的役割を果たしているのが高く評価され今大会において優秀賞を受賞されたものです。

石川さんと鈴木さんには、今後の農業経営発展のために、ますますのご活躍を期待いたします。


（酪農部門優秀賞の鈴木さん）

年金情報コーナー

現況届を忘れずに！

年金を受けている人は、毎年一回「現況届」を提出することになっています。

この現況届は、年金を受けている人の生存を確認して、引続いて年金を支払うかどうかを決定するための大切な届です。

提出期限と提出先は、次のとおりです。

○老齢（基礎）年金、通算老齢年金は、誕生月の末日までに、役場で証明を受け社会保険庁業務第二課へ提出してください。

○障害年金、母子・準母子年金遺児年金、寡婦年金は、毎年五月三十一日までに役場住民課へ提出してください。

○障害基礎年金、遺族基礎年金新寡婦年金は、毎年四月三十日まで（障害福祉年金から障害基礎年金に移行した人は、毎年七月三十一日）に役場住民課へ提出してください。

もし、提出期限までに提出しませんと、次回の支払い月分から現況届が提出されるまでの間年金の支払いが差し止められることになります。



なお、障害基礎年金を受けている人で、特に診断書の提出を求められた人は、診断書を併せて提出することになります。

くわしくは、役場住民課年金係まで問合せください。

☎82―二三四

資料館コーナー

このコーナーでは、資料館の展示物や町の歴史等に関して、紹介いたします。

⑧長塚古墳（県指定史跡）

○古墳総全長約55m
○墳丘の高さ約3.5m

長塚古墳は、羽生田小学校から北西へ約500mのところにある平坦面の上に築かれています。



（長塚古墳（県指定史跡））

前方後円墳です。また古墳のすぐ西側を黒川が流れています。墳丘は周辺の畑より一段高い墳丘の長さは約55mあり、高さは約3.5mほどあります。広い平坦面の周囲には堀がめぐっていたと思われますが、現在は畑となっているために確認はできません。

なお、長塚古墳からは遺物が出土していないため正確な造られた時代を知ることはできませんが、墳丘の形から古墳時代後半（今から約1400年前）に造られた古墳と考えられます。

また長塚古墳は、その景観においても壬生町にある数多くの古墳の中で最も美しい古墳です。

ハイ！保健婦です

黒川ぞいの桜も咲きほこり、春爛漫の時です。この頃は、入学、入社、進学、転勤等、新しく環境が変わる時期でなかなかなじめない人にとっては、ストレスとなります。

又、現代はストレスの時代ともいわれますが、上手につき合う方法を考えてみましょう。

Q ストレスって？

A 刺激を受けると、その状態に順応しようとして反応を起しますが、この心身の変化によって生じるひずみをストレスといいます。

Q 原因は？

A 寒さや騒音、病気やケガ、疲労、心配、緊張や不安等物理的、身体的、精神的なものがあります。

Q どんな症状がでるの？

A 食欲がない、眠れない、便秘、下痢、腹痛等危険信号として現われ、持続すると、内分秘器官の乱れや胃潰瘍その他の障害も生じ、体も心も疲れきってしまいます。

Q そんな時にはどうしたらいいのでしょうか。

A ストレスのとらえ方によって個人差が大きく、ある人には何でもない事でも、人によっては大きな苦悩や負担を感じさせるもので、くよくよしない弾力的な生き方を心がけるべきです。又、一人で悩まないで、誰かに話すことです。話すことにより解決することも多々あります。

そして、家族団らんの場を作ること。特に、子供さんがいる家庭では、テレビを消して今日あったでき事でも話しながらゆっくり食事を楽しむ習慣をつくりたいものです。家族との団らん友達とおしゃべりなど、のんびりすることで心にゆとりをもたせます。

気分のよい睡眠とれていますか。心の疲れが大きく、体の疲れが少ないと、ぐっすり眠れない事が多く、そんな方には、運動をお勧めします。

その他、旅行、ハイキング、ドライブいろいろ気分転換の方法はありますが、自分に適したストレス解消法を暮らしの中に組み入れることだと思います。

精神衛生面に関して、お悩みの方は、0286－35－2463　精神衛生センターまでご連絡ください。専門の方が相談に応じてくれます。

地価公示価格決まる

昭和六十三年の地価公示価格が公表されました。

この価格は、国が地価公示法に基づき、土地について売り手買い手のどちらにもかたよらない〝正常な価格〟を表したもので毎年一月一日現在で調査し、四月一日にその判定結果を公示するものです。

本町は次のとおりですが、詳細について閲覧希望される方は企画課へおいでください。

標準地の単位面積当たり価格（一㎡当り）

市街化区域

・住居地域

中央町三二七番三（中央町二―一五）　六〇、七〇〇円

安塚字下原六一九番四五　五八、二〇〇円

・第一種住居専用地域

大師町八二九番三外（大師町一五―三二）五〇、六〇〇円

幸町二丁目三四〇二番五一（幸町二―二〇―一〇）　六七、一〇〇円

安塚字西南原八七七番四　四二、九〇〇円

・近隣商業地域

中央町一三二六番（中央町五―二四）　八四、六〇〇円

市街化調整区域

藤井字宿坪一二三三番二　一六、一〇〇円

七ッ石字柴田内七九〇番　八、〇二〇円

安塚字西原三二八九番一一外　一三、七〇〇円

三月の町内価格調査結果

品名	単位・品質	最低値~最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	168~ 218	195	195
豚肉	もも肉 100g	107~ 188	148	140
サラダ油	ビン入 1,650g	316~ 550	396	397
砂糖	上白糖 1kg	198~ 250	230	231
しょう油	濃口ポリ入 1ℓ	168~ 295	249	250
塩さけ	100g	120~ 298	186	177
さばカン	水煮2号 220g	93~ 128	107	107
インスタントコーヒー	150g	798~1,096	926	934
キャベツ	1kg	80~ 365	163	133
玉ネギ	1kg	100~ 190	147	141
卵	10個入 M	121~ 155	149	138
ちり紙	1,200枚	198~ 260	225	225
ティッシュペーパー	400枚	118~ 150	130	130
洗濯洗剤 無リン	2.65kg	780~ 910	877	878
台所用洗剤	380mℓ	180~ 288	167	167
ラップ	30cm×20m	100~ 198	160	160
アルミホイル	25cm×8m	98~ 138	119	119
灯油	18ℓ	680~1,080	778	764
プロパン	5㎥	2,660~2,800	2,720	2,800
ガソリン	レギュラー 1ℓ	113~ 128	117	119
軽油	1ℓ	65~ 80	70	71

ご協力ありがとうございます

社会福祉協議会寄付者

○金一一、四八〇円
壬生高校第六回卒業生同窓会
○金三、〇二九円
壬生寺保育園第十四回卒園児一同
福祉基金寄付者
○金三一、八八五円
TVFカラオケ協会
○金一〇〇、〇〇〇円
渡辺三子（稲葉下馬木）
○金二〇、〇〇〇円
雄琴神社氏子青年会
善意銀行預託者
○金七、三六〇円
壬生寺保育園保護者会

図書館だより

◎移動図書館

○幸町一丁目　なかた洋品店裏
・5月26日(木)　午後2時半から（6月の巡回はお休みです。次は、7月18日(月)です）
○安塚　安塚小校庭
・4月20日(木)　午後2時半から（次は、5月18日(木)です）

◎図書館の催し

○「ひばりの会」の皆さんによる　紙芝居と絵本の会
・4月16日(土)　図書館児童室
・午後2時30分～3時30分
だしもの―「はなさかじいさん」「はなびらのたび」　ほか（次は、5月21日(土)です）
○読書会　図書館2階会議室
・5月13日(金)　午後1時半
テキスト　宮尾登美子著『寒　椿』
・コンピュータ導入決まる！詳細は次回以降お知らせします

※雑誌が増えました

NHKきょうの料理・婦人百科・soien・子どもの本棚・アサヒカメラ・週刊ベースボール・天文ガイド・ステレオ・短歌・SFマガジン・ミステリマガジン・交通公社の時刻表・るるぶ別冊歴史読本・日経マネー

◎4～5月の休館日

4月18・25・29（天皇誕生日）
5月2・3・4・5・9・16日
（祝日は休みです。おまちがえないようにお願いします。）

2月の利用

入館者	2,566人
貸出	3,505冊
一般書	1,902冊
児童書	1,603冊
登録	82人
累計	6,297人

町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作るページです。身近なニュースやできごとを紹介しますので、掲載を希望される方はお気軽に企画課広報統計係（㉜一一三六）までご一報ください。

みごとな作品が並ぶ
老人作品展示会

三月六日～八日までの間、老人作品展示会が、壬生中央公民館中ホールで行われました。

展示された作品は、手芸品・絵画・書・写真・細工品・彫物など百二十五点にも及び、とても素人とは思えないみごとな作品に、見学に訪れた人たちから驚きの声が出ていました。



（１２５点の作品が並ぶ）

ゆかいなサルの演芸に
子どもたちが大喜び

３月17日に、テレビでおなじみの日光大道芸保存会（間中猿之助座主）の一座が、第１保育所と第４保育所の子ども達を招いて行われたほか、第２保育所と第３保育所の２カ所でも演芸を披露し、子どもたちを大いに楽しませました。

一座は、３月末まで、県内の各施設をボランティアで回り、多くの人たちに喜ばれました。



（高跳びをするサルのチョロスケ君）

町民柔道大会

第二回の町民柔道大会が、町武道館で開催されました。

この大会は、柔道の普及を目的として行われ、町内の小中学生五十名が参加し、日頃の鍛練の成果を発揮しました。

試合結果は次のとおりです。

小学生の部
優勝　高岩正幸君（壬小）
準優勝　北篠兼勲君（北小）

中学生の部
優勝　佐藤忍君（犬中）
準優勝　吉葉明宏君（犬中）



われら
仲間たち
陶芸クラブ
夢を創造する陶芸
入会をお待ちしております

陶器は昔から人間の日常生活に深いかかわりあいを持っております。人類のあるところ陶器ありなどと言われております。

私達、陶芸クラブは、昨年の五月から十月まで十回コースで開講された「お達者倶楽部」生きがい講座の受講生が中心となり、講座終了後も同好者が集まり、引続き益子町在住の陶芸家、小谷野雅雄先生の御指導を頂き勉強している会員数、十名のクラブであります。

「陶芸は土と炎の芸術」などと言われておりますが、私達は素人であり、芸術作品などというわけにはまいりませんが、ひと握りの土が、茶腕、湯飲みになり花びんとなり、多少ゆがんでいても、世界に一つしかないオリジナル作品を創造する楽しみを味わっております。また、釉薬、本焼きの窯出しは不安と喜びの交錯する瞬間で最大の楽しみの一つです。

夢と創造性を創り出す陶芸にチャレンジしてみませんか。

会員一同、多数の方の入会をお待ちしております。

代表　吉田博



（先生の指導で陶芸に取り組む会員）

壬生町長賞――完納で明るい生活楽しい生活――犬中３年　山中いづみ

好評だった
体験学習

第一回企画展に合わせて、体験学習「甲冑を着てみよう」が、歴史民俗資料館において、三月十三日と二十日の二日間、小学生を対象に行われました。

使われたよろいは、県立博物館の体験学習用のレプリカで、子ども用ですが、全重量十五。とかなり本格的なものです。参加した子どもたちは、みな一様に「重いよ～」と感想を言っていました。

また、十三日は、企画展開催にあたり、資料館から招待されていた、鳥居元忠公の子孫、鵜島井忠博さんの妻菊さんが、企画展見学のため訪れました。



（参加した子ども達と鳥井菊さん（左））

多彩な芸に拍手かっさい

町老人クラブ連合会主催による第10回老人演芸大会が、壬生中央公民館大ホールで行われました。

会場には、多くのお年寄たちが集まり、87組の出演者たちはそれぞれが趣向を凝らした衣装で、民謡・歌謡曲・ダンス・寸劇など多彩な芸が披露され、参加者ともども楽しい一日を過ごしました。



ガマの油売り



なつかしい映画集

町民剣道大会

第二回町民剣道大会が、三月二十七日、武道館で開催され、町内のちびっこ剣士や少年剣士など約二〇〇人が白熱した勝負を展開しました。

大会の結果は次のとおりです。

（優勝者のみ・（　）内は教室名）

小学校一・二年生の部
優勝　柏尾浩一君（壬生少年）

小学校三・四年生の部
優勝　藤田聡君（壬生少年）

小学校五・六年生の部
優勝　錦織慎司君（おもちゃ）

中学生男子の部
優勝　印南政利君（南犬飼）

中学生女子の部
優勝　大橋美由紀さん（壬生少年）

一般の部
優勝　山川好雄さん（おもちゃ）



（白熱した戦い）

文芸



文化協会文芸部選

短歌

争へば再びもとに戻らぬと思ひて胸におさめてしまふ　角田節子

目標は焼却場の煙突にていつ来ても遠し婦人の家は　小平さよ子

半月の光り増し来て畔焼きの炎の中に人影動く　出川小千代

安住の土地を求めて老ふたり移りし此処に寡黙に暮す　笠川こま子

俳句

春の水鯉列なして倉の街　秋山セン

春水の音置いてゆく流れかな　佐藤淑子

風軽し草摘む土手の上　宇井秋汀

一枚の着物も縫はで針供養　鈴木佳世子

チビッ子アルバム
横島大嗣（たいし）ちゃん（城内）

昭和六十一年三月十三日生まれ（二歳一ヵ月）



（父）横島　孝さんの長男
（母）〃　春美さん
お母さんから一言
体力だけは自身があるので、このまま元気に育ってね！

係では、チビッ子アルバムに登場するチビッ子（一歳～四歳）の写真を募集しています。ご希望の方は企画課までご連絡ください。

壬生町長賞――税金でつくろう明るく住みよい町を――壬生中３年　川島崇之

ぼくのゆめ

リニアモーターカーの運転士になりたい

安小　五年　福田賢一



ぼくの父は鉄道会社に務めています。会社からいろいろな電車の下じきをもらってきます。ぼくは、それを見ていると、「かっこいいな。ぼくがこの電車の運転士だったらいいな」と思います。でも、ぼくが大人になるころには、こういう電車はなくなってしまうかも知れないので、がっかりしてしまいます。でも、父はこれからはリニアモーターカーの時代で、新型の電車もできてくると言っています。こんなとき、ドラエモンがいてタイムスリップを使って未来に行けたら最高にうれしいのだけれど、それも無理だから、大人になるまで待って、世界一立派なリニアモーターカーの運転士になりたいです。

わたしのゆめ

まん画家になりたい

安小　五年　林久美子



私は、小さいころから絵をかくのが好きでした。四年生のときには、イラストクラブに入って、自分でまん画を書いたこともあります。友達と遊ぶときでも、絵をかいたりして遊びます。おもしろいまん画や楽しいすじがきのまん画などをみると、あんなふうにかけたらいいなあと思います。私が将来、まん画家になるには、いろいろな勉強をしなくてはなりません。中心になる人や動物の絵ばかりではなく、まわりの景色や建物、動作、表情などたくさんあります。だから、これからも身の回りの風景や人物のスケッチなどをがんばり、子どもたちに夢を与えてくれる立派なまん画家になりたいです。

人事異動

役場職員　（　）は旧

異動と昇格　4月1日付

▼住民課長（企画課主幹兼同和対策係長）山名延男▼商工課長（水道課長）大森保▼水道課長（農業委員会事務局長）倉井秀雄▼教務課長（商工課長）荒川充訓▼農業委員会事務局長（稲葉支所長）梁島和夫▼社会教育課主幹（町史編さん室主幹兼町史編さん係長）矢口英俊▼企画課長補佐兼同和対策係長（建設課長補佐兼庶務係長）鈴木孝▼稲葉支所庶務係長（保健課環境公害係長）若林房司▼保健課環境公害係長（総務課主査）根津文夫▼建設課庶務係長（県央開発事業団主査）中村誠一▼総務課主査（町史編さん室主査）高山安之▼第三保育所長（第五保育所長）粂川幸子▼第五保育所長（第二保育所主査）黒子良子▼第四保育所長（第三保育所主査）寺内幸子▼第三保育所（第四保育所）蟻生綾子▼第二保育所（第四保育所）遠藤八重里▼第四保育所（第一保育所）新村久代▼第四保育所（第五保育所）須藤陽子▼第三保育所（第五保育所）半田律子▼第二保育所（第三保育所）西山真弓▼第五保育所（第三保育所）増田孝子▼壬生中（壬生小）荒川ミエ▼藤井小（壬生小）石川広子▼壬生小（藤井小）石川広子▼壬生東小（睦小）田中ヨシ▼安塚小（壬生北小）柄目ウメ▼壬生北小（安塚小）粂川当子▼総務課主査（同主事）関口幸男▼税務課主査（同主事）出井透▼企画課主査（同主事）尾花利夫▼保健課主査（同主事）青木紀▼農務課主査（同主事）増田典耕▼建設課主査（同主事）林光一▼県央地域開発事業団主査（同主事）入江高男▼税務課主事（同主事補）川又孝司▼民生課主事（同主事補）武藤仁▼総務課主事（同主事補）宮武由岐子▼総務課主事（同主事補）増山士郎▼税務課主事（同主事補）野澤栄▼民生課主事（同主事補）大関昭子▼保健課主事（同主事補）平石二美夫▼藤井小学校主事（同主事補）谷原千代子▼社会教育課主事（同主事補）赤羽根和男▼社会教育課司書下澤淳子

採用　4月1日付

▼税務課＝坂本弘子▼保健課＝鈴木律子▼第一保育所＝川中子早苗▼第二保育所＝水引千代子▼宿泊研修施設公住＝手塚尚延▼津久井重雄（住民課長）▼山田良次（教務課長）▼江田登美子（民生課長補佐兼第三保育所長）▼大塚忠男（保健課・清掃センター技手）▼小平イシ江（壬生東小学校給食婦）

退職　3月31日付

五月の納税

・固定資産税（一期）
・都市計画税（一期）
・国民年金（一期）

（納期限五月三十一日）

まちのうごき

4月1日現在

総人口	38,606人	(−17)
男	19,191人	(＋3)
女	19,415人	(−20)
世帯数	10,906世帯	(−35)

（　）内は前月比

広報モニターを募集しています

町では、身近な話題・情報を掲載し、より親しまれる広報紙づくりを行うため、広報モニターを募集します。

※くわしくは、企画課広報統計係までご連絡ください☎一三六

たばこは町内で買いましょう